

地方独立行政法人山口県立病院機構評価委員会（第31回）の概要

1 開催日時

令和元年8月9日（金） 14:00から15:30まで

2 開催場所

山口県庁本館棟4階 共用第4会議室

3 出席者

評価委員会委員： 4人

事務局： 5人

法人： 13人

4 内容

(1) 県健康福祉部長挨拶

(2) 議事

① 平成30年度における法人の業務の実績に関する評価について

② 第2期中期計画期間における法人の業務の実績に関する評価について

- ・ 事務局から資料1～資料3、5について説明

主な質疑応答・意見

〔●委員 □県 ◇法人〕

- 平成27年度は退職給付費の利率が変わったことにより、単年度に費用負担が生じ赤字となった。これは病院がコントロールできない理由である。4年間の総括として期間評価をする際には、赤字となった理由やコントロールできない要因などを記載しても良いのではないか。

□ 記載については、頂いた御意見をもとに検討したい。

- 就労環境に関する事項については、機器整備だけでなく、人の環境について一言あれば職場環境づくりに当てはまると感じる。

□ 機器整備以外に評価した点を追加したい。

- 中期計画の作成から4年間も経過すると、他の病院でも病院機構と同等の医療サービスの提供が可能になるなど、状況は大きく変わる。こうしたことも中期目標期間の個別項目の自己評価の際に加味すべきではないか。

◇ 中期目標期間の個別項目については、中期計画の「数値目標」や「取組目標」の達成状況を鑑みて自己評価を行っているが、第3期中期目標

期間の個別項目ごとの評価の際には、当機構を取り巻く環境の変化も踏まえながら項目の性質に応じて、より適切な評価が行えるよう評価方法等の見直しを検討したい。

- 院内保育園の整備など、子育てしやすい環境の整備は、女性の働く意欲の向上につながると思う。今後も働きやすい環境の整備に努められ、病院機構で働きたいと言われるようになっていただきたい。

③ その他

- ・ 次回の評価委員会は、来年度の予定。